



あけましておめでとうございます。

本年も NPO 法人マザーズサポーター協会は、納得のいく『今』を生きるために、お役に立つ情報を発信してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新年を迎えて、今年の抱負や目標を立てられた方も少なくないことでしょう。皆さんはどのような目標を立てられましたか？ある会合で、子育て真っ最中の方々に尋ねたところ「**今年こそ、怒ってばかりのママから卒業したい!**」という声が複数ありました。

◆怒る？叱る？

子育てにおいても、企業などの人材育成においても、「叱る」(怒る)にまつわるお悩みを最近よくお聞きします。一昨年春の私たちの定例講演会のテーマが「ココロに響く叱り方」だったのですが、キャンセル待ちが出るほどの盛況ぶりだったのも、そのひとつの現れでしょう。その中で「つい言い過ぎて、相手を傷つけてしまう」という悩みがある一方で、「会社を休まれたり辞められたりしたら困るので、躊躇してしまう」という悩みも聞かれました。

一般的に「怒る」は、「自分が腹を立てた感情を相手にぶつけること」であり、「叱る」は「相手の言動の良くない点、改善すべき点などを指摘すること」であると言われており、「怒る」のではなく「叱る」ことが望ましいとされています。確かにそれはその通りです。しかし、現場では「**関係が壊れることを恐れて叱れなくなっている親や上司**」と「**打たれ弱い若者**」が生み出されてしまっていると言えはしないでしょうか？

◆大切なのは何？

私は以前、ある企業で約13年間、パートの社員として働いていました。異動もなく、業務内容に大きな変化もなく、10年以上経験を積んでいくと、良く言えば現場の仕事に精通してくる、悪く言えばマンネリになってくるものです。勤めている間に直属の上司は何度も異動で変わりました。たいていが私より年下で、現場の仕事は何も分からない女性でした。

ある時、私はこれまで経験したことのない、責任も重く、難しい仕事を任されることになりました。その仕事を担当するにあたり、私だけ研修を受けるように命じられました。「パートなのにここまでしないといけないの?」「難しい仕事をしたって、時給が上がる訳じゃないのに・・・」研修を受けながら私は心の中で、文句や愚痴ばかり繰り返していました。

そんな文句や愚痴を何の気なく直接ぶつけてしまった時の上司の言葉が、10年以上経った今でも忘れることができません。

「今回の仕事は、経験が長くなってきたかおりさんに“どうしたら今よりもっとやりがいを感じてイキイキ働いてもらえるのか”を一生懸命考えて、難しいのは承知の上で任せようと決めた仕事です。貴女は一体どうしたいんですか?どうなったら満足なんですか?」

いつも穏やかで冷静で、敬意を持って私に接してくれる上司が、顔を真っ赤にして声を荒げて怒っていました。その目には、うっすらと涙が浮かんでいました。

「自分が腹を立てた感情」を私にぶつけてきた上司の言葉が、何故これほど私の心に響いたのか?それはその時、上司に私利私欲や保身などの気持ちが全く無かったことや、本気で私のために思ってくれている、期待してくれている、ということが伝わってきたからです。それから私が、気持ちを入れ替えて仕事に取り組んだことは言うまでもありません。その上司への信頼も深く強いものになりました。

(裏へ続く)



〒658-0047

神戸市東灘区御影 3-2-11-306

NPO 法人マザーズサポーター協会

誰にでもつい感情的になってしまうことはあります。では、感情的にならずに、改善すべき点を冷静に話せば相手にしっかり伝わるのかというと、そんな単純なことではなさそうです。そこが皆さんの「叱る」（怒る）ことに関するお悩みにつながっているのではないのでしょうか。

しかし実は、効果的に叱ることができれば、相手との信頼関係を深め、失敗を学びの種に変えて、相手の主体性を引き出すことにつながることも可能ですし、チームの結束力や改善力を高めることにつながっていくことも可能なのです。

今回、「効果的な叱り方を広めることは、自立した人と組織を増やすことにつながる」との思いから、「叱り方検定」を実施することにしました。

第1回目の検定試験は1月19日（土）です。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

「職場で役立つ 叱り方検定」となっていますが、子育てにも役に立ちます。

この機会に「叱り名人」になって、新年をスタートしてみませんか？

申込締め切りは1月15日です。どうぞお早めに！
たくさんのご参加お待ちしております！

文責：法貴かおり

「NPO 法人マザーズサポーター協会 ニュースレター第14号」を、お読みいただきありがとうございました。過去に情報提供のご希望があった皆様に、送付させていただいております。

今後は内容をさらに充実させ、育てる側に役に立つ「自立型支援方法」の情報やイベントのご案内などを発信させていただきます。不定期の季刊紙として、HP や書籍では読めない情報を郵送でお届けできるよう、メンバーで頑張っていきます。

もし、ご不要の場合は、お手数ですが、下のメッセージシートに不要とご記入いただきお名前を明記の上、FAX を頂けたらありがたいです。（何しろあまり経済的に余裕のないNPOなので（笑））。

どうぞよろしく願いいたします。

ご意見感想などもいただけましたら、今後に反映していきたいと思っております。

いつでもお待ちしております。

感想

HP などに掲載（イニシャルやペンネーム）させていただく場合がありますので、好きなお名前をお聞かせ下さい。

お名前

ありがとうございました！！

～信頼関係を作り、自立と当事者意識、考える力を育てる「自立型支援方法」～

<http://m-supporter.com>

FAX 078-731-0615

NPO 法人マザーズサポーター協会

